令和５年度　教育基本方針・グランドデザイン・教育指導重点目標

福岡県立若松商業高等学校

１　教育基本方針

ビジネスについての基礎的・基本的な知識・技術と倫理観を養うとともに、地域社会の発展に積極的に寄与する能力と態度を育てる。一人ひとりの個性を伸ばし、豊かな人間性や生きる力を育む教育を推進し、目標を持って意欲的に学び、自立心と思いやりの心をもつ、たくましい生徒を育てる。

２　グランドデザイン

校訓　自立･創造･協力

校是　「強いこころ」と「あたたかい心」

スクールミッション
- 「地域課題を発見し、地域を動かす」人材の育成
- 新たな価値を創造し、持続可能な地域、社会の発展に貢献できる人材の育成
- 多様な社会の中で「あたたかい心」を持った、自他を尊重できる人材の育成

本校の将来ビジョン

＊地域社会の抱える課題に気づき、自発的に課題解決に取り組むことができる生徒の育成
＊夢と希望を持ち、第１志望進路実現の実現に向け、地域で活躍できる生徒の育成
＊地域を牽引する知識と技術を教育し、自己実現できる生徒の育成

スクールポリシー

＊本校が求める生徒像　ＡＰ（アドミッションポリシー）
- 目標を持ち、課題意識を持って学校生活に臨む生徒
- 社会に目を向け、積極的に人と社会とを繋げようする生徒
- チャレンジ精神旺盛かつリーダーシップを発揮する生徒

＊本校が展開する教育活動　ＣＰ（カリキュラムポリシー）
- 日々学習成果を積み重ね、自学力を育む授業
- 実社会を意識した、体験的活動
- 共通教科の基礎学力の育成を重視

＊卒業までに身に付けさせる力ＤＰ（ディプロマポリシー）
- 高い目標を抱き、自ら考え学び続ける力
- 校訓・校是を踏まえ、「あたたかい心」を持った人間力
- 困難を乗り越える「強いこころ」と果敢に挑む「チャレンジ精神」

校内関係との連携
ＰＴＡ
同窓会
後援会
学校評議員
ＳＣ・ＳＳＷ等
スクールサポーター
少年サポートセンター

育成したい資質・能力（自信と誇りを持たせる）
＊高い目標を持たせ、知識と技術を活用し、新たな価値を創造する力
＊ＡＩでは対応できない課題を、商業人としての倫理観を踏まえ解決する能力の育成
＊専門性を更に深化させ、我が国の発展を主体的かつ協働的に取り組む態度を養成

進路指導　教科指導　生徒指導

校外関係との連携
地域社会
小学校
中学校
専門学校
短大・大学
企業
行政機関

「鍛ほめ福岡メソッド」の実践

ＰＤＣＡ　ＰＤＣＡ

令和５年度の教育重点目標
- 生徒の主体的な活動を通して、主体的・協働的な態度を育てる（観点別評価制度の充実）
- ＩＣＴを有効的に活用した授業力の向上を通して、主体的に学ぶ力と学びに向かう力を慎重する（タブレットを活用した授業の充実）
- 組織マネジメントの充実に向け、学年・校務分掌の業務効率化に努めると共に、学年・校務分掌の垣根を越え、協力体制を確立する
- 「進路実現講座」を活用した、生徒の希望進路実現に向けたキャリア教育の充実（総合ビジネス科コース制の確立）
- 広報活動を主軸に、本校の魅力を地域や中学生に発信し、「選ばれる学校」を目指す

地域課題解決に本気で取り組む

３　教育指導重点目標

（１）教育目標（スクールミッション）

ア　「地域課題を発見し、地域を動かす」人材の育成

イ　新たな価値を創造し、持続可能な地域、社会の発展に貢献できる人材の育成

ウ　多様な社会の中で「あたたかい心」を持った、自他を尊重できる人材の育成

（２）本校の将来ビジョン

ア　地域社会の抱える課題に気づき、自発的に課題解決に取り組むことができる生徒の育成

イ　夢と希望を持ち、第１志望進路実現に向け、地域で活躍できる生徒の育成

ウ　地域を牽引する知識と技術を教育し、自己実現できる生徒の育成

（３）本校が求める生徒像　ＡＰ（アドミッションポリシー）

ア　目標を持ち、課題意識を持って学校生活に臨む生徒

イ　課題解決に挑戦できる生徒

ウ　チャレンジ精神旺盛かつリーダーシップを発揮する生徒

（４）本校が展開する教育活動　ＣＰ（カリキュラムポリシー）

ア　日々学習成果を積み重ね、自学力を育む授業

イ　実社会を意識した、体験的活動

ウ　共通教科の基礎学力の育成を重視

（５）卒業までに身に付けさせる力ＤＰ（ディプロマポリシー）

ア　高い目標を抱き、自ら考え学び続ける力

イ　校訓・校是を踏まえ、「あたたかい心」を持った人間力

ウ　困難を乗り越える「強いこころ」と果敢に挑む「チャレンジ精神」

（６）育成したい資質・能力（自信と誇りを持たせる）

ア　高い目標を持たせ、知識と技術を活用し、新たな価値を創造する力

イ　ＡＩでは対応できない課題を、商業人としての倫理観を踏まえ解決する能力の育成

ウ　専門性を更に深化させ、我が国の発展を主体的かつ協働的に取り組む態度を養成

（７）令和５年度の教育重点目標

ア　生徒の主体的な活動を通して、主体的・協働的な態度を育てる（観点別評価制度の充実）

イ　ＩＣＴを有効的に活用した授業力の向上を通して、主体的に学ぶ力と学びに向かう力を伸長する（タブレットを活用した授業の充実）

ウ　組織マネジメントの充実に向け、学年・校務分掌の業務効率化に努めると共に、学年・校務分掌の垣根を越え、協力体制を確立する

エ　「進路実現講座」を活用した、生徒の希望進路実現に向けたキャリア教育の充実（総合ビジネス科コース制の確立）

オ　広報活動を主軸に、本校の魅力を地域や中学生に発信し、「選ばれる学校」を目指す